

## 平成28年度 事業報告

平成28年度の活動は事業計画に基づき順調に進められた。

委員会の活性化、HPの活用、同期会の開催支援等について積極的な取組みを実施した。その他の活動では、会報の発行、新年懇親会の開催などの定例行事の他、市大会・Y校会では同窓会の活性化に取り組んでいる。

進交会は「高齢化に伴う正会員・会費の減少」と「還暦ないし定年退職者等、相対的若年層の同窓会への関心をどう集めるか」「現役世代の進交会への関心をどう高めるか」等の課題に直面しているが、それらの課題は今現在も解消せず、積極的な対応が要請される。引き続き、進交会会員のメリットをアピールすることによって積極的な会費納入を促し、同期会の開催応援及びホームカミングデーへの参加協力も積極的に行う。更に部活OB会・ゼミOB会の事務局・幹事との連携を強めることで、部活OB会・ゼミOB会の開催等を応援する。更にインターネット（HP／SNS等）も活用し、一人でも多くの会員が進交会活動に参加して頂けるよう呼びかける。

### [I] 平成28年度重点目標

#### 1. 進交会の今後の方針を策定する。

進交会ではここ3年ほどを掛けて「進交会のあり方や老朽化した進交会館について」議論を重ねてきたが、平成28年度は平成27年12月から発足させた特別委員会を継続し、「進交会と進交会館の今後1年間の課題と対策（推進4項目）」について課題を明確にし、其々のテーマについて具体的な対応策を検討してきた。

今回結果的に「持続可能な進交会を継続・維持する為に進交会館をどうするか」について絞って検討し、結論を得る必要に迫られたので、特別委員会の中に急遽“プロジェクトチーム”を立ち上げ、短期間に詰めた議論を重ねた上で、特別委員会に報告した。特別委員会ではそれを受けて平成28年度第4回理事会に「進交会館建替え（案）と事業者の選定について」を提案した。

その結果、出席理事全員の賛成が得られたので、今後「進交会館建替え事業者との契約」等々の作業を加速する。

#### 2. 高齢化に伴う会員・会費の減少へ対応

平成22年度より会費のコンビニ払いを導入し納入窓口を増やすことにより、年々成果を上げてきたが、本年度の会費収入は5,751,080円であった。この金額は平成27年度の4,917,128円を834,000円上回った。

昨年発行の進交会報では、進交会の財政事情から進交会報は会費未納者には送付しない方向で検討している旨をお知らせした所、有志の方々から積極的に会費を納入頂けたのではないかと考えている。いずれにしても会費増収策については今後も会費納入のメリットとその意義を更に訴求し、積極的な取組みを推し進めることが肝要と思われる。

#### 3. 財政基盤の確立

以下の3項目をメイン施策として取り組んできた。

① リニューアル募金の推進

平成27年7月から開始したリニューアル募金は今年度、更に380,920円増加し、平成29年3月31日現在、11,480千円となった。(目標額1500万円 目標比77%)

② 進交会費増収策の検討

進交会費増収策としては、還暦同窓会等を通じて終身会費納入を訴えている。

③ みなと倶楽部の黒字化等

「みなと倶楽部黒字化の取り組み」は平成28年度も800千円の赤字で終了。

4. 同期会の開催支援

平成22年よりY校卒業生の60歳還暦同期会の他、各年度の同期会の開催を支援している。平成28年度もY校昭和33年卒業(109名)、昭和44年卒業(76名)、昭和49年卒業(102名)、昭和50年卒業(約125名)、昭和55年卒業(164名)、5学年の同期生が多数集って旧友との再会で盛り上がり、進交会のPRとイメージアップに大いに役立っている。

2年に一回開催されてきた市大同窓会は、28年度は実施されなかった。横浜市大としては同期会の開催は難しい為、当面は部活あるいはゼミのOB会等をメインにして、同期会の開催に繋げて行きたい。

[II] 会員の状況(平成29年3月31日現在)

1. 本年度新会員

|             |        |
|-------------|--------|
| Y校          | 276名   |
| 市大(大学院卒を含む) | 1,058名 |
| 合計          | 1,334名 |

2. 会員総数

| 区分 | 会員(物故者を除く) | 住所不明者  | 住所登録者数 |
|----|------------|--------|--------|
| Y校 | 23,994     | 8,428  | 15,566 |
| Y専 | 905        | 523    | 382    |
| 市大 | 35,279     | 15,670 | 19,609 |
| 合計 | 60,178     | 24,621 | 35,557 |

【市大生内訳】

| 区分         | 会員(物故者を除く) | 住所不明者 | 現在数   |
|------------|------------|-------|-------|
| 商学部        | 14,719     | 6,425 | 8,294 |
| 文理学部       | 9,383      | 4,455 | 4,928 |
| 国際文化学部     | 1,032      | 651   | 381   |
| 理学部        | 690        | 343   | 347   |
| 国際総合科学部    | 2,925      | 785   | 2,140 |
| 医学部(医大・医大) | 2,728      | 1,109 | 1,619 |
| 看護(高等看護含む) | 3,632      | 1,868 | 1,764 |

|       |        |        |        |
|-------|--------|--------|--------|
| 大学院 他 | 170    | 34     | 136    |
| 合計    | 35,279 | 15,670 | 19,609 |

### [Ⅲ] 進交会の定例事業

#### 1. 社員総会

(1) 開催日時 平成28年5月28日(土) 午前11時00分より

(2) 開催場所 進交会館 5F会議室

(3) 出席者 48名(委任状38名)

(4) 議題

① 第一号議案 平成27年度 事業報告承認の件

② 第二号議案 平成27年度 決算報告書承認の件

③ 第三号議案 平成28・29年度理事・監事選任決議の件

第一号議案、第二号議案が承認され、第三号議案平成28・29年度理事・監事の選任決議がなされ、社員総会終了後に懇親会を開催。

#### 2. 進交会報第82号の発行

第82号は平成28年10月7日に発行し、会員全員に配布。今回の進交会報は、リニューアル募金協力者の掲載に伴いページ数を4ページ増やし、進交会の存在がY校・Y専・市大の歴史を物語ることを視覚的に表現すべく表紙を変更した。

理事長の挨拶と平成28年度の事業予定表を見開きページに掲載し、市大学長、Y校校長の挨拶に続き、講談の道を元気に歩む「女講師、田辺一邑」こと鳥井由紀子氏(市大文理59年卒)の記事や、日本パラローイング協会コーチ、山本初代氏(Y校昭38年卒)の記事等々を掲載。その他例年通り、各支部の活動報告や、会員の同期会便りのほか、市大、Y校生の様々な活動や活躍を掲載。写真を増やし、母校の現状や会員の活動をわかりやすく伝えるように心がけた。

#### 3. 教養講座

6年前から始められた教養講座は平成28年度も継続して開催され、大沢達雄氏、田辺一邑氏、稲坂理樹氏、佐々徹氏に講師を依頼し4回開催した。中でも横浜商科大学佐々徹氏の「野毛の街の賑わい 復活」には過去最高の60名が聴講した。

#### 4. 新年懇親会の開催

平成29年1月28日(土)に崎陽軒本店4Fで開催。参加者は招待客を含め124名(前年比△10名)であった。今回のアトラクションの目玉は、市大ジャズバンド「セカンド ウインド ジャズオーケストラ」の演奏の他、市大生高田柊氏の「ヨーヨーパフォーマンス」で、中でも高田柊氏の閉会前のアンコール実演は世界チャンピオンの演技・実力を参加者に十分に堪能させた。

この席で叙勲・受章の表彰を行い、秋谷理事長が受章者に記念品を授与した。

なお、受章者は次の通りである。

平成28年 瑞宝小綬章

宇山 豊春 様(昭24Y専卒)

|       |       |          |          |
|-------|-------|----------|----------|
| 平成28年 | 瑞宝小綬章 | 土肥 勇賢 様  | (昭41商卒)  |
| 平成28年 | 瑞宝双光章 | 中根 キク江 様 | (昭35Y卒)  |
| 平成28年 | 横浜文化賞 | 松永 春 様   | (昭20Y④卒) |

#### [IV] 理事会、各委員会及びその他の会合

##### 1. 理事会

- 第一回理事会 平成28年5月28日(土) 午前11時45分より
- 第一号議案 平成28・29年度理事長及び業務執行役員選任の件
  - 第二号議案 平成28年度特別委員会の委員委嘱の件
  - 第三号議案 顧問及び相談役承認の件
- 第二回理事会 平成28年6月27日(月) 午後5時30分より
- 第一号議案 公益目的支出計画実施報告書承認の件
  - 第二号議案 「平成28・29年度各委員会」新委員候補者承認の件
  - 第三号議案 職員夏季賞与支給の件
  - 第四号議案 会報配布先変更の件
  - 第五号議案 5階テナント貸し出しの件
  - 第六号議案 平成28年度収支予算案総括表訂正承認の件
- 第三回理事会 平成28年11月22日(火) 午後5時30分より
- 第一号議案 平成28年度上半期決算承認の件
  - 第二号議案 平成29年進交会新年懇親会開催承認の件
  - 第三号議案 職員冬季賞与支給の件
- 第四回理事会 平成29年3月29日(水) 午後5時30分より
- 第一号議案 「特別委員会から理事会への提案」承認の件
  - 第二号議案 平成28年度収支見込と  
平成29年度収支予算案承認の件
  - 第三号議案 副理事長人事の件
  - 第四号議案 社員総会の日程及び議題の件
- 第五回理事会 平成29年4月26日(水) 午後5時30分より
- 第一号議案 平成28年度事業報告(案)承認の件
  - 第二号議案 平成28年度決算報告(案)承認の件
  - 第三号議案 平成29年度事業計画(案)承認の件
  - 第四号議案 平成29年度収支予算(案)承認の件
  - 第五号議案 役員人事の件
  - 第六号議案 顧問承認の件

##### 2. 各委員会

従来の3委員会(総務・財務委員会、事業委員会、会報・HP委員会)に加えて、平成28年度も特別委員会を継続し、「進交会と進交会館の今後1年間の課題と対策(推進4項目)」について具体的な対応策を討議した。

なお、3委員会は特別委員会と連携して其々の担当部分の対策を検討した。

### 3. 部 会

#### (1) Y校会

平成28年度も昨年に引き続き『組織の拡大・活性化』『母校への積極的支援』をテーマに掲げ取り組んできた。母校支援では平成27年11月に新横浜市庁舎建設予定地から発掘され、Y校に保存・展示されている『Y校旧校舎(3代目)の遺構』の銘板を10月に作成し寄贈した。そしてY校生徒会に遺構の愛称の命名を依頼し、3月に『誠の礎(いしづえ)』に決まった。生徒たちの努力に報いる為にも早々に愛称板を作成したい。

平成27年度からスタートした『Y校会講座』(年間3回開催、聴講者累計120名、昨年度107名)及び『歌舞伎鑑賞教室』(参加者57名、昨年度51名)は着実に参加者が増加し、60歳代の新たな参加者も増え、Y校会運営の基盤となっている。

その他、8月に『暑気払い』(66名参加)、12月には「Y校会の集い」(参加者114名)を開催した。また年2回の「Y校会だより」の発行、各年度同期会・部活動OB会等でY校会活動の情宣を行ない、Y校会への理解を深めてもらう様努めた結果、正会員が全体で122名、内昭和40年卒以降の正会員が69名増加し総正会員数は488名となった。

平成29年度は『Y校会創設20周年』を迎え、昭和40年以降卒業の正会員の増員と生徒への学術支援をはじめとした各種支援策を実現させるべく、Y校と調整しながら積極的に取り組んで行く予定である。

#### (2) 市大会

市大会は、これまで2年に1回の市大同窓会パーティーを開催してきた。28年度は昨年同様市大ホームカミングデーとの同時開催企画をする予定だったが、大学との合意が得られず、実施出来なかった。市大会としては市大会活動を活発化していきたいと考えているが、活動の柱をどのような形で会員に提示するか、今後も試行錯誤を重ねたい。

また市大の嘗ての著名教授の研究業績展や回顧展などを大学と協力して開くなどの活動は継続していきたいと思う。

なお、昨年の市大ホームカミングデーは2016年10月29日に実施され、記念講演は市大文理科卒の今野寿美氏が、「短歌の磁力 一五七七七七に心を寄せる芸術家たち」と題して講演し、好評であった。

ホームカミングデーの後も引き続き、「西郷信綱先生 生誕100年回顧展」や関連イベントが開催され、盛り上がった。

### [V] みなと倶楽部・文化教室

#### (1) みなと倶楽部 …… 売上 1,102万円(前期比97.7%)

売り上げは前年度比から微減の水準だが、赤字幅は減少(△16千円)している。「みなと倶楽部」の知名度を上げ、さらに多くの会員に利用して頂ける事が売り上げ増にも繋がる。コストの圧縮は別途検討が必要。

|                |                |        |
|----------------|----------------|--------|
| (2) 文化教室 …………… | 定例講座を含めた生徒延べ人数 | 590名以上 |
|                | 定例講座を含めた収入     | 147万円  |

どの教室も高齢化による生徒数減少と会費収入の減少、また教室閉鎖の恐れもあり、今後の進め方は、進交会事業としての必要性を原点に返って検討し直す必要があるかもしれない。

## [VI] 母校関係

### 1. Y校・市大行事への参加

- (1) Y校 ① 入学式 平成28年 4月 6日 出席者：秋谷理事長、田宮Y校会会長  
 ② 卒業式 平成29年 3月 1日 出席者：秋谷理事長、田宮Y校会会長
- (2) 市大 ① 入学式 平成28年 4月 5日 出席者：秋谷理事長、川辺副理事長他  
 ② 卒業式 平成29年 3月24日 出席者：秋谷理事長、古屋常務理事他  
 ③ 「第64回医学のために献体された方々への感謝の集い」  
 平成28年11月26日 出席者：秋谷理事長、中代理事

### 2. 表彰・支援

#### (1) 表彰

- ・ 市大 「進交会賞」 14名 (国際総合科学部12名、医学部2名)
- ・ Y校 「奨学金」 7名 (クラスの成績優秀者)  
 「美澤皆勤賞」 51名 (3年間無遅刻・無欠席の生徒に授与)

#### (2) 広告掲載

- ・ 市大：入学式・卒業式、運動部連合会、浜大祭、混成合唱、管弦楽団
- ・ Y校：Y校文化祭、Y校吹奏楽部OBバンド

#### (3) 母校への支援

- ・ 市大：寄付金：68.7万円、  
 「YCUスクエア」オープン記念式典 お祝い金 3万円  
 「献体された方々への感謝の集い」へ籠花
- ・ Y校：21万円、Y校祭硬式野球招待試合費用援助 5万円

## [VII] 支部関係

|            |             |               |
|------------|-------------|---------------|
| 静岡県支部総会    | 平成28年 4月23日 | 秋谷理事長、佐藤事務局長  |
| 名古屋支部懇親会   | 平成28年 7月 9日 | 秋谷理事長、佐藤事務局長  |
| 宮城支部例会     | 平成28年11月 5日 | 佐藤事務局長        |
| 近畿進交会の「集い」 | 平成28年11月12日 | 成松副理事長、佐藤事務局長 |
| 千葉県支部総会    | 平成28年11月12日 | 秋谷理事長         |
| 北陸支部総会     | 平成28年11月19日 | 佐藤事務局長        |
| 北海道支部例会    | 平成28年11月26日 | 佐藤事務局長        |

以上